

市政説明会の状況について

火葬場建設に関する意見

山陽小野田市では7月24日から9月25日にかけて全小学校区において市政説明会を開催しました。

ここでは、建築手法（広域連携か本市単独か）及び候補地に関する意見を中心に、以下の項目ごとに要約したうえで取りまとめています。

詳細は3～8ページのとおりです。なお、一般的な質問等については省略しています。

1 本市単独で建設を要望する意見

- ・火葬場は広域になじまない。建築単価の43万円は高すぎる。本市単独で質素でも建替えて欲しい。
- ・心情的に火葬は地元で、生まれ育った場所で看取って欲しい。
- ・豪華にする必要はなく、本市単独で建設する場合は経費削減の手法を考えて欲しい。
- ・広域ではトラブルが発生した場合は影響が大きく、また火葬が集中した場合は混乱も予測される。山陽小野田は山陽小野田、宇部は宇部それぞれで建設した方がいい。
- ・距離的が遠くなると、葬儀に掛かる費用が大きくなり、高齢化社会の中においては葬儀を出すのが大変になる。
- ・本市単独の場合は2か所しか候補地がない。別の場所で建設することはできないのか。

2 本市単独で山陽斎場に建設を要望する意見

- ・本市の人口規模では単独で火葬場を持つべき。白石斎場は遠く受け入れられない。火葬場は機能性が大切でそんなに豪華でなくていい。大きくなると維持費もかかる。火葬場は特異な施設で新しい場所は無理と思う。統合して山陽斎場で建替えて欲しい。
 - ・場所については、小野田斎場が困難なら山陽斎場で建替えて欲しい。
- （その他の意見は上記1とほぼ同様である。）

3 本市単独で小野田斎場に建設を要望する意見

- ・利便性を考えて小野田斎場の用地で建替えを検討して欲しい。
- ・土地が不足する場合は2、3階建てという手法もある。

【市の説明】

小野田斎場で建替えるには、現在の施設を解体することが不可欠となるが、小野田斎場は本市の主要な火葬場であるため解体して建替えることは想定されず、仮に解体したとしても敷地面積が不足している現状がある。また、都市計画法上の課題もかかえており最もハードルが高い候補地で現実的には困難と説明している。

4 広域連携で建設を要望する意見

- ・小野田斎場も山陽斎場も老朽化している。広域で1か所にまとめることはできないか。
- ・遠くなるが広域で立派な火葬場を建設して欲しい。両市にとってコストダウンができる。

5 広域連携で白石斎場に建設を要望する意見

- ・合併特例債が活用できるとしても財政的負担は少ないほうがいい。白石斎場が遠いといっても時間はプラス 15 分程度である。
- ・買い物では宇部や下関に行く。頻繁にない葬儀で宇部に行くのが何故苦になるのか。もう少し広域的に考えるべきだ。

6 広域連携で白石斎場以外に建設を要望する意見

- ・位置的には楠清掃センターが中央部に位置し、使いやすい。
- ・3つの候補地の中で、本市からの距離を考えると山陽斎場での建替えを進めて欲しい。

7 既存火葬場の使用を要望する意見

- ・人口は減ってきている。市民もある程度の我慢をすれば、現在の山陽小野田市の火葬場を整備すれば賄えるのではないかと。

8 その他の意見

- ・合併特例債があれば 33%で建替えられる。思い切って建替えて欲しい。合併なら広域が有利であるが、火葬場の広域化はどうか。
- ・身内を送るときは心情的には故郷でという気持ちがある。しかし建設費は広域が格段に安く考慮する必要もある。広域の場合は運営でトラブルも考えられる。運営が公平にされるのなら広域でもいい。
- ・財源があれば建替えて欲しい。地震対策にもなる。しかし、財政が厳しいなら、耐震の補強や修繕をして使えないのか。なぜ建替えが必要なのか決定的な理由が必要。合併特例債といえども 3 割の自己負担もある。これらを踏まえて市民合意が必要である。
- ・広域の場合、家族、親せき等の交通費も勘案したメリット・デメリットの金額を試算すべきではないか。
- ・白石斎場は遠い。旧小野田市内、悪くても山陽、楠で検討して欲しい。
- ・アンケートを実施するなど市民の意見をよく聞いて判断して欲しい。
- ・火葬場建設という箱物での広域だけではなく、火葬場の使用についての広域という部分も検討して欲しい。
- ・大規模の火葬場は、食事等ができる施設がある。本市単独では小規模になってしまうがそういう施設も考えて欲しい。
- ・広域では遠くなればなるほど不便で、個人的にはコストがかかる。その負担をどう考えるのか。

火葬場建設に関する意見(詳細)

1 本市単独で建設を要望する意見

- ・火葬場は広域になじまない。本市単独で質素でも建替えて欲しい。建築単価 43 万円は高すぎる。宇部市は財源が不足しているので山陽小野田市を巻き込んで建てただけと思う。宇部市が儲けるのはおかしい。【本山校区】
- ・本市単独で建設すると若干高くなるのは分かっている。トラブルがあれば広域は面倒。自分たちの火葬は地元でお願いしたい。【本山校区】
- ・本市単独の場合 2 か所しか候補地がない、別の場所に建設することは可能か。【赤崎校区】
- ・心情的に山陽小野田市でということであれば可能なのか。それとも経済的な面を考えると広域連携せざるを得ないと協議されているのか。それなら我慢するしかないが。【赤崎校区】
- ・心情的には故郷でとの思いが強い。本市単独なら 14 億円となっているが、いろんな試算をすればまだこの金額は下がると思う。合併特例債も残り少ないと思うので極力いい物を安く完成するように希望する。【赤崎校区】
- ・白石斎場になった場合、宇部市民の火葬が多いからずらされたとか、感情的なトラブルが発生したら困る。いやな感情はなかなか抜けない。金額的な問題はこれからとして、小野田市民として、生まれ育った場所で看取ってほしいというのが本音と考える。できれば本市単独で建替えて欲しい。【赤崎校区】
- ・白石斎場に行ったとき 3,4 家族が待っていた。将来広域は大混雑になる。また、広域の場合何かトラブルが発生すれば大変である。いざ、下関市、美祢市となっても対応が大変である。宇部市は宇部市、山陽小野田市は山陽小野田市でそれぞれ単独の建替えがいい。14~15 億だがその 30%の負担で済む。敷地は小野田斎場が 3000 m²と狭いので、5800 m²の山陽斎場との案であるが、小野田斎場は広げる余地はないのか。できるなら第 1 案として小野田斎場を広げて建替える。第 2 案としては、1 案が無理なりなら山陽斎場を選ぶしかない。【須恵校区】
- ・小野田は小野田で、(山陽小野田の意)、宇部は宇部で造って欲しい。【須恵校区】
- ・今後、葬儀の回数は増えてくる。火葬場までの距離が遠くなれば葬儀に掛かる経費も大きくなる。広域で 1 か所は不便である。財政的なメリットで広域が優先されるかもしれないが使うのは私たち、広域で建替えたが結構大変だったとならないようにして欲しい。【須恵校区】
- ・本市単独がいい。広域で炉が 13 基、単独で 6 基、人口割で負担額は少なくなったが、山陽小野田市が使えるのは、(人口比なら) 3 基しかない。そう考えると、負担額は少なくみえるが、トラブルが発生すれば、(山陽)小野田の分が賄えなくなるのは目に見えている。単独で、場所は難しいと思うがやって欲しい。【小野田校区】

- ・広域で大きくなり、隣は美祢市、下関市。端から端まで民家がある。それが皆、白石斎場に行くのか。個人のお金が嵩む、高齢化し葬式を出すのが大変な時代になる。山陽小野田市で造って欲しい。【小野田校区】
- ・広域で白石斎場になると山陽地区の市民のコンセンサスが得られるか。小野田はただしも、山陽地区は、白石斎場まで遠く時間的な問題がある。【小野田校区】
- ・負担額(財政的メリット)よりも、万一のトラブルのことを一番に考えて欲しい。【小野田校区】
- ・広域で白石斎場になった場合、市役所から 10 kmで、山陽地区からでは倍の 20 km近くなる。身内はバスで行っても、最後を見送りたい友達は行きにくい。何のための斎場か、地元のための斎場ではないか。白石斎場を 13 基で建替えた場合、満杯になる場合があると思う。【有帆校区】
- ・私は、小野田に生まれて、死ぬ時も小野田と思っている。わざわざ宇部市に行く必要はない。こういう会を開催する前に、宇部市と話をすること事態ナンセンス、市民に聞くのが先ではないか。【有帆校区】
- ・市民の皆さんもそう思っていると思うが広域より単独でお願いしたい。宇部市は楠より白石を考えていると思う。市内で単独でお願いしたい。【高千帆校区】
- ・生涯 1 回しかないのに豪華なものを建てる必要があるのか。炉の数 6 基は死亡者数が一番多いとき、今からは高齢化がある程度進んだら、人口は減ってくる。その時のことも考えて、足りないときには宇部市に借りるとかして、6 基を 2~3 割減らし事業費を削減して、市民の税金の負担を少なくすることも考える必要がある。【小野田校区】

2 本市単独で山陽斎場に建設を要望する意見

- ・山陽斎場と白石斎場で大方の理解でまとまっている。埴生から白石斎場は時間的なロスがある。葬儀の時間帯（11、12、13 時）は集中するため、広域の場合は大変である。市民の火葬は地元で行うべきと思う。市民は華美なもの望んでいない。建設費の算出は正確なのか。この建設費の財政的メリットを出せば、誰もが広域がいいと思ってしまう。きちんと試算したものが欲しい。広域は万一の事故が発生した場合は大混乱になる。【本山校区】
- ・老朽化しており建替えには賛成であるが、人口 67000 人の市では単独で火葬場を持つべき。白石斎場は遠く受け入れられない。自治会でも意見を聞いたら皆そう話していた。施設概要、建設費は宇部市との協議で一定の条件とあるが理解できない。延床面積の 2000 m²は大きい。火葬場は、機能的が大切でそんなに豪華でなくていい。大きくなると維持費もかかる。こぢんまりとした施設で市民に迷惑をかけない程度でいい。合併特例債があるといっても負担は少ない方がいい。火葬場というのは特異な施設で新しい場所は無理と思う。人生最後の場、統合して山陽斎場で建てて欲しい。高速道路を使えば時間短縮はできるがお金がかかる。高速道路を使えない場所もある。建設費の負担割合も人口比とは限らない。宇部市に押し切られるのではないか。【高泊校区】

- ・白石斎場は遠い。霊柩車はスピードをあまり出さないため時間がかかる。本市単独で山陽斎場に建替えて欲しい。【高泊校区】
- ・建設費については不確定要素が多い。建築、設計によっては大きく異なってくる。火葬場は経済的な問題だけではなく、そこに住んでいる住民感情も考えなければならない。リスクを考えれば広域で1か所にするよりは数か所造った方がいい。本市単独の場合は山陽斎場ということで具体的にどういうものにするか検討していただきたい。【赤崎校区】
- ・宇部市は人口17万人以上、広域では火葬件数も増えるので施設が早く傷む。そんなに遠くに行く必要もない。山陽斎場が適切ならそこでいい。独自でこの町に造って欲しい。合併特例債も将来あるかどうかわからない。【須恵校区】
- ・山陽斎場は（敷地）面積が足りている。小野田斎場が無理なら山陽斎場へ持って行って欲しい。【小野田校区】
- ・広域で白石斎場というが、市民は宇部市に運ぶより近くでと思う人が多いと思う。白石斎場まで12kmというが、もっと遠いイメージが強い。山陽厚狭側に造って欲しいというのが本音と思う。公の施設は市単独で予算を組んでやっていただきたい。山陽小野田市がだんだん寂れていくような気がする。安いからという論法じゃ通らない。【厚陽校区】
- ・火葬場が宇部・山陽小野田に1つというのはなかなか難しいのではないかと。厚狭地区から白石斎場まで遠く不便で住民サービスに繋がらない。タクシーで行くと相当額かかる。最後は地元で飾りたいという人が多いと思う。小野田、山陽とも築33年経って老朽化している。山陽斎場の裏の私有地を購入して、ホテルのようなものは必要ないが、最後の華が飾れる程度の斎場を建設して欲しいと思う。【厚狭校区】
- ・斎場があるので周辺の土地はなかなか売れない。敷地を広げるために私有地を市が買うというなら喜んでもらえる。今、家が何軒かあるがそれは（斎場があること）、ご存じで承知のことと思う。山陽斎場に小野田の方に来ていただく、1番いいことではないかと思う。【厚狭校区】
- ・大地震などを想定した場合の火葬場の位置とか立地条件とか調べているか。自治会連合会の要望書の建設費と乖離している。高すぎるのではないかと。私自身は地元慣れ親しんだ所で、最後を迎えたい、骨をうずめたいという気持ちでいる。火葬場も地元の山陽斎場で検討していただきたい。市民の大半が住んでいる山陽小野田市に造ってくれという要望と思う。その辺を十分考えていただきたい。【出合校区】
- ・火葬場を宇部市に造ることは、埴生、山陽側から考えれば当然反対で、わざわざ遠いところに建てる必要はない。建設費の試算は高すぎる。広域で建てた方が負担は少なく、広域を推進しているように市民はそういう印象を受ける。山陽斎場周辺は、土地は十分にある。単独でも建てやすい地形である。火葬場は山陽小野田市に近い所で1番いい候補地の所で建てられるように努力して欲しい。【埴生校区】

3 本市単独で小野田斎場に建設を要望する意見

- ・ 2,3階建てにすれば小野田斎場用地でも建替えられるのではないか。【本山校区】
- ・ 白石斎場は遠く大変である。利便性も考えて欲しい。小野田斎場での建替えは難しいというが現在建っている、そこで建替えることはできないのか。【高泊校区】
- ・ 小野田斎場は敷地が不足しているとのことだが、今の技術なら 2、3 階でどうにかならないのか。【赤崎校区】

4 広域連携で建設を要望する意見

- ・ 人生の最後、先輩に対しては立派で素晴らしい斎場で送ってあげたい。利便性もあるが、広域で建設され立派なものにして欲しい。設備を効率的にすればコストダウンができる。みんなの受け止め方にもよるが、少し遠くでも立派なものを造って欲しい。【高千帆校区】
- ・ 小野田斎場も山陽斎場も老朽化している、広域で 1 か所にまとめることはできないか。遠くなるが広島市の例もある。我慢することもあるが広域でと思う。【有帆校区】

5 広域連携で白石斎場に建設を要望する意見

- ・ 葬儀はたまにしかない。合併特例債があるといっても安いほうがいい。白石斎場が遠いと言っても時間は 15 分プラスぐらい。お金かけずに広域がいい。【高泊校区】
- ・ 火葬場が宇部にあってもそんなに不思議ではない。宇部に反対する人もいるかもしれないが普段宇部や下関に行っている人が、家族の者が死んだ時に宇部に行くことが苦になるのか。それが現在の社会情勢だ。もう少し広域的に考えるべき。【埴生校区】

6 広域連携で白石斎場以外に建設を要望する意見

- ・ 地図を見るとベターなのは、宇部市楠清掃センターが距離的には真ん中であって一番使いやす。ぜんぜんダメなのか。白石斎場だったら山陽の人は遠いし、そう考えると楠がベターと思う。基本的にダメなのか。【小野田校区】
- ・ 広域連携は隣同士だから大事なこともかもしれないが、白石、楠、山陽どちらか 1 か所となると山陽小野田市からの距離を考えれば山陽斎場の方がいいと思う。白石斎場となれば山陽地区は遠距離になる。山陽斎場が 3 つのうち 1 つとして可能だというなら（広域の場合）山陽斎場を山陽小野田市としては進めて欲しい。【有帆校区】

7 既存火葬場の使用を要望する意見

- ・人口はずっと減ってきている。将来そんなに使うことはないと思う。山陽斎場の大きさが足りるのではないか。【津布田校区】
- ・施設の整備は必要だが、市民もある程度の我慢をして、今の山陽小野田市の火葬場で済むと思う。【出合校区】

8 その他の意見

- ・合併特例債があれば 33%で建替えられる。思い切って建替えて欲しい。合併なら広域が有利であるが、火葬場の広域化はどうか。【本山校区】
- ・身内を送るときは故郷だという気持ちがある。心情的には単独がいい。しかし建設費は広域が格段に安く考慮する必要もある。また広域の場合は完成後に使い方・運営でトラブルも考えられる。運営が公平にされるのなら広域でいい。【本山校区】
- ・財源があれば建替えがいい、地震対策にもなる。しかし、財政が厳しいなら、耐震の補強、修繕して使えないのか。なぜ建替えが必要なのか決定的な理由が必要。合併特例債があるからやろうという安易なものか、自己負担も3割ある。これらを踏まえて市民合意が必要ではないか。【本山校区】
- ・心情的には地元と思うが、経費的には（広域も）仕方ないと思う面もある。【赤崎校区】
- ・宇部市、山陽小野田市も今後、広域・道州制などの話もあり、火葬場だけでなく、ごみ、下水など広域の時代ということもある。費用対効果もよく考えて合意をしていただきたい。【小野田校区】
- ・財政面から見ると広域連携が望ましいと思うが、市民一人ひとりがかかわる問題で市民感情というものがある。アンケートを実施するなど市民の意見をよく聞いて判断して欲しい。【高千帆校区】
- ・広域のメリットが出ているが、遠いと家族、親せきの交通費も勘案したメリット・デメリットの金額を試算しないといけないと思う。市民が本当に望んでいる場所に建てていただきたい。白石斎場に行くとなると大変なことになると思う。旧小野田市内、悪くても山陽、楠で検討して欲しい。【高千帆校区】
- ・火葬場建設という箱物での広域でなくて、火葬場の使用についての広域という部分もある。白石斎場については報告書もあり、選択肢として勝手に外すことはできないと思う。2つの方法を頭に入れて、出来るだけ市民合意という部分を見つけていただければと思う。【厚陽校区】
- ・遠方がいいか、近い方がいいかと言えば、近い方がいいのは決まっている。広域でも単独でも火葬場の施設、炉の性能は同じことになるのか。広くて大きな火葬場は、火葬中の待ち時間は食事ができる施設がある。宇部市とひとつになれば大規模になるが、本市だけでは人口

が少ないからそれだけ小さくなる。そういう施設も考えて欲しい。【厚狭校区】

- ・広域合併のあおりを受けて、火葬場が1つに集約され市民は非常に不便になったと聞く。そういうデメリットがある。【出合校区】
- ・広域では、遠くなればなるほど個人的にはコストがかかる。その負担をどう考えるのか。【埴生校区】